

第3回暗号資産制度に関するWG説明資料

2025年9月29日

一般社団法人日本暗号資産等取引業協会

本資料にて以下の2点について説明させていただきます

① 暗号資産審査プロセスについて

② IEOに関する業界の改善取組等に関する状況

暗号資産審査とは

暗号資産審査とは、会員企業（暗号資産交換業者）が新規に取扱いを希望する暗号資産に対し、会員自身による審査を行った結果について、協会が一定の観点からそのプロセスをチェックすることをいいます

審査の観点

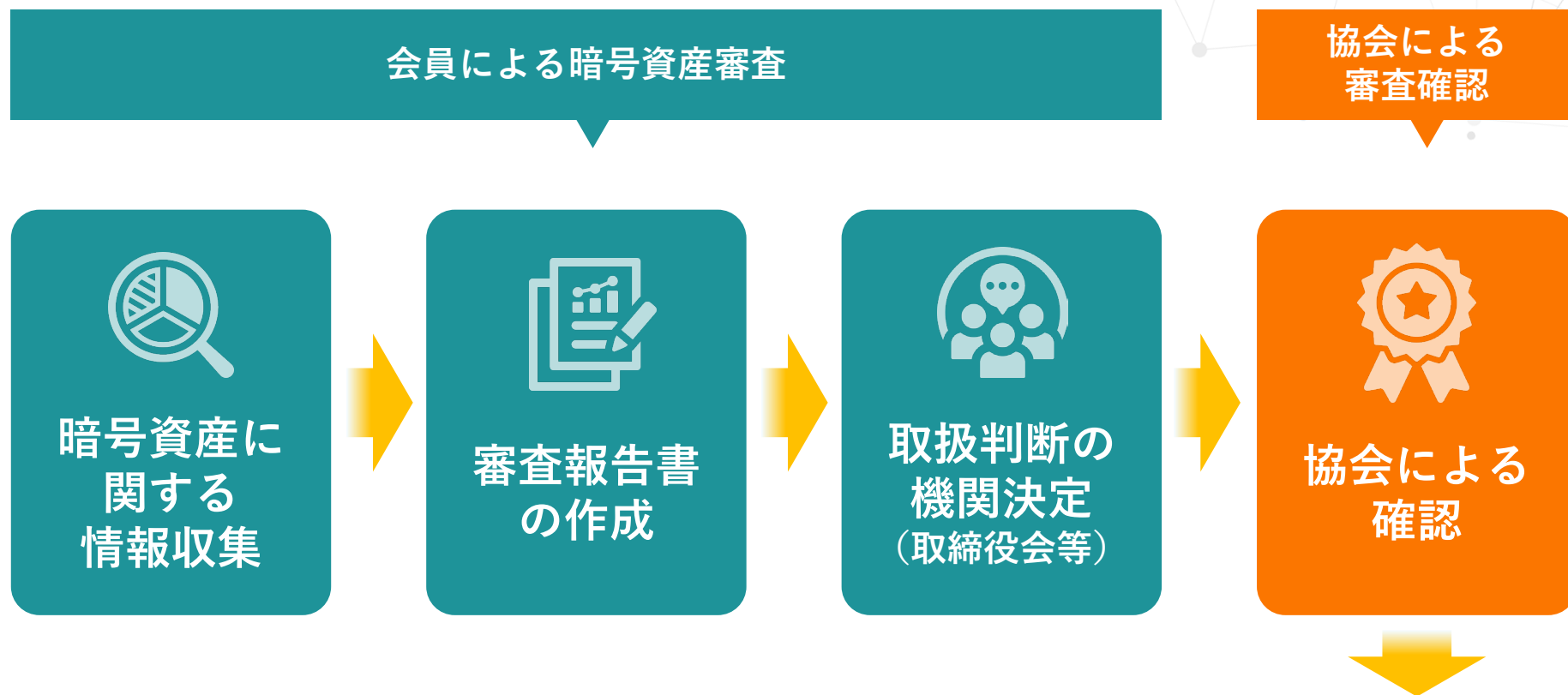
審査は大きく分けて、次の二通りの観点で行われます

- 1) その暗号資産を取扱う暗号資産交換業者の審査体制に対する観点
- 2) 暗号資産に対する観点

* なお、当協会の職員は会員企業からの出向・派遣を受けておらず、独立して業務運営を行っております。暗号資産審査を含む全ての業務は会員理事を含め会員企業には情報開示がされずに**独立性・機密性をもった業務運営**がされております

会員による暗号資産の取扱いに関する審査の流れ

会員が暗号資産を新たに取扱う際の審査は、概ね下記のようなフローとなります



協会による確認の結果問題が無ければ金融庁への事前届け出に進みます

取扱いに関する審査を行うにあたり、
暗号資産に関する以下のような項目について情報を収集いたします

■ 情報収集する項目（一部抜粋）

- 発行状況、発行者及び関係者に関する事項
- 主な利用目的
- 記録台帳の技術に関する事項
- 価値移転認証の仕組み（コンセンサスアルゴリズム）
- 記録者の数、大量保有者の状況
- プログラムの不具合によるリスク等に関する事項（コード監査結果）
- 過去に発生した事件・事故の状況
- 発行者・管理者等のAML/CFTに関する懸念
- プロジェクトのホワイトペーパー、ロードマップ 等

IEO銘柄については、新規暗号資産の審査項目に加え、以下の事項が審査項目として加わります

- プロジェクトの適法性
- 収支見込みなどの事業の内容や実現可能性
- 販売価格（決定方式）の妥当性
- 顧客（投資家）向けの開示内容等
- 会員のプロジェクト等のモニタリング態勢

なお、IEO案件についても、新規暗号資産の取扱時と同様、
会員がIEO規則に定める項目に関して審査を行い、審査結果は協会にて確認を行うこととなります

暗号資産交換業者の審査体制に対する観点

暗号資産審査の社内体制に関し、審査を適切に行える体制であること、また、社内で内部牽制体制等の観点から以下の事項を中心に整備することを求め、個別案件で確認しています

1) 取扱審査体制の独立性

- 取扱審査の過程や結果に、営業部門やこれに準ずる部門が関与する場合の関与度合

2) 取扱いリスクに対する検証体制

- 取扱いリスクを包括的かつ具体的に検証し特定する機関・部門、もしくはこれを行う者が所属する部門名等

3) 暗号資産交換業者の社内体制に関する審査事項

- 暗号資産の安全管理体制、暗号資産の技術対応能力
- 自社の取引処理能力、財務耐久性、需要見込み、利用者との利益相反
- 取扱い開始時の価格決定方法及び取引条件、利用者への情報提供及び説明
- その他審査に必要な事項

4) 審査結果に基づき意思決定を行う手続き

- 取扱審査体制による取り扱い審査手続きの概要
- 特定された取扱いリスクの扱いを決定する手続きの概要
- 取扱に対する最終意思決定

暗号資産に対する観点

1) 取扱暗号資産に関する審査事項

- 発行状況、管理状況、利用状況
- 暗号資産の関係者、暗号資産及び記録台帳の技術
- 対象プロジェクト、その他審査に必要な事項

2) 取扱暗号資産の開示に関する審査事項

- 概要説明書、利用者に開示・提供する資料
- ホワイトペーパーその他取扱暗号資産の内容を説明した資料
- 流通に関する資料、取扱暗号資産に関連する事件・事故に関する資料
- その他審査に必要な事項（**第三者によるコード監査**を含む）

3) その他の審査事項

- 取引状況（流動性リスク）、保有状況（大口保有者のAML/CFTリスク含む）
- 過去の販売等に関するレピュテーションリスク
- その他（当該暗号資産特有）のリスク

上記の観点を中心に利用者保護の観点から対象暗号資産の
「**法令順守を含めたコンプライアンス適当性**」「**事故発生時の対応動向**」「**流動性の有無**」
などを総合的に評価して取扱可否を判断しています

審査報告書の作成

収集した情報を基に自主規制規則の項目に沿って（フォーマットはJVCEAにて統一したものを我们用います）審査報告書を作成し、総合面・基本面・関係者面・プロジェクト面・自社体制/態勢面の各側面から審査・評価を行います

その暗号資産が既に国内で取扱われている場合においては、協会にて過去の審査に関する情報をシート（DCAI（Detailed Crypto Asset Information）シート）にして共有しており、既に国内で取扱いのある暗号資産の取扱いを検討する会員は、DCAIシートに記載されている状況と現在の状況の差異（ギャップ）について調査し、審査及び評価を行います。なお、暗号資産に関する情報は「暗号資産概要説明書」としてJVCEAのHPでも公表していますが、その内容は、**年一度情報の更新**を会員企業により行っています。

新規暗号資産取り扱い審査報告書			
項目	回答	左記からのギャップ（あれば）	気付き・質問
0. 基礎情報			
会員名			
申請する新規取り扱い暗号資産名	SOL		
よみ・正式名称	ソラナ・Solana		
事業取扱い区分 （現物・デリバ/取引所取引・販売所取引）	現物/販売所取引（板・2way）		
1. 審査内容総括			
総括	当社規定による審査プロセスに則り審査を行った結果、Solanaにおいて、取扱いに影響を及ぼす懸念は確認されなかった。また、SOLは複数の海外取引所をはじめ、既に国内取引所による取扱いの実績がある他、現在までブロックチェーン上の取引記録も問題無く承認されている。結論として当該暗号資産の取扱いに問題はないと判断している。		
2. 慎重な判断を要する暗号資産への該当性			
暗号資産の取扱いに関する規則 第4条1項の各号に該当するかどうかの確認	該当しない		
暗号資産の取扱いに関する規則 第4条2項の各号に該当するかどうかの確認	該当しない		

(参考) DCAI (Detailed Crypto Asset Information) シート

既に国内で取扱いのある暗号資産の審査は、DCAIシートに記載されている内容と現在の状況の差異（ギャップ）について調査及び評価することで行われます

Crypto Asset Information (概要説明書)				Detailed Crypto Asset Information (詳細説明書)			
CAI	内容	(CAIと貴社見解とのギャップを記入)	審査報告書との対応例	DCAI	内容	(DCAIと貴社見解とのギャップを記入)	周辺資料名(あれば)
日本語の名称	ソラナ		0: 読み・正式名称				
現地語の名称	Solana		0: 読み・正式名称				
呼称(日本語の名称と同じ場合は一表記)	Solana		0: 読み・正式名称				
ティッカーコード(シンボル)	SOL		0: 読み・正式名称				
発行開始(年、月、日)	2020年3月16日		3-A-2: これまでの歩みと特徴	この暗号資産の発行開始時期と、ベースとなるブロックチェーン(以下 BC)やこれに準ずる分散型台帳技術(以下 DLT)の稼働時期が異なる場合、そのBC/DLTの稼働開始年月日	該当しない。		
★時価総額(ドル基準、例: \$1,000,000)	19,846,538,362	\$43,637,049,600	3-A-2: 時価総額				
★時価総額(円基準、例: ¥100,000,000)	2,564,271,546,264	¥6,419,940,336,474	3-A-2: 時価総額				
主な利用目的	1.ステーキング 2.トランザクション手数料 3.ガバナンス投票		3-A-3: ユースケース	この暗号資産を用いたユースケース	SolanaブロックチェーンのネイティブトークンであるSOLの使用用途には、ステーキング、トランザクション手数料、ガバナンス投票の3つがある。また、Solanaブロックチェーン上には、SerumやRaydiumなどの分散型アプリケーションが開発されている。		
利用制限の有無	なし		3-A-8: その他懸念点				
海外流通の有無	あり		3-A-4: 取引を行っている取引所名				
国内流通の有無	あり		3-A-4: 取引を行っている取引所名	国内/海外での取扱い状況	2022年5月現在 国内登録業者: 1社 FTX Japan 海外: Binance, Coinbase, HuobiGlobal, FTXなど https://coinmarketcap.com/ja/currencies/solana/	2024年1月現在 国内登録業者: 5社 FTX Japan, GMOコイン, DMM Bitcoin, SBI VCTrade, Binance Japan 海外: Binance, Coinbase, HuobiGlobal, FTXなど https://coinmarketcap.com/ja/currencies/solana/	https://coinmarketcap.com/ja/currencies/solana/
店舗等の利用制限の有無	なし		3-A-8: その他懸念点				
利用制限を行う者の属性	-		3-A-8: その他懸念点				
利用制限の内容	-		3-A-8: その他懸念点				

※提出いただいた暗号資産に関わる資料と記入の際に参考にされたサイト等も記載します

暗号資産審査の状況（第2回WG資料を再掲）

暗号資産審査プロセスを入れることで、**国内取扱い暗号資産については一定の牽制がされています**

■ 審査確認状況（審査確認開始基準）：2020年1月～2025年6月末時点

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年上期	計
審査確認開始した件数	62	111	113	49	33	20	388
確認開始後に会員より取下げ	1	3	8	5	0	1	18
審査確認完了合計件数	61	108	104	43	24	10	350
取扱い可	61	107	101	40	22	10	341
取扱い不可	0	1	3	3	2	0	9
取扱い可の内訳	61	107	101	40	22	10	341
本邦初	7	22	19	22	14	4	88
既存	29	77	68	11	7	1	193
ICO/IEO	1	3	3	5	1	0	13
二種会員	24	5	11	2	0	5	47
取扱い可銘柄数（累積）	27	38	57	87	101	105	

* 会員より取り下げおよび取扱い不可を合算して27件が承認見送りとなっている

* 現在、**国内取扱い銘柄が105銘柄であることから20.4%が承認見送りとなっており、一定の牽制がされている**ことが伺える

* また取扱いが承認された暗号資産についても留意点がある場合は付帯条件・付言を付して留意点を公開している

暗号資産の付帯条件・付言について

JVCEAのWebサイトにて取扱銘柄の一覧を開示し、
付帯条件・付言がある場合はその内容を開示しています

日本暗号資産等取引業協会 暗号資産取り扱い状況 (2025年8月29日更新)

取扱暗号資産	取扱会員数	1001	1002	1003	1004	1005	1007	1008	1009	1011	1012	1014	1016
ADA	12				○	○	○		○	○			○
ALGO	3									○			○
APE	6		○		○								○
APT	4						○			○			○
ARB	5				○		○						○
ASTR	5				○	○	○						○
ATOM	7				○	○	○		○	○			○
AVAX	12		○	○	○	○			○				○
AXS	6		○		○		○			○			○
BAT	9		○	○	○	※30	○		○	○			○
BC	1												
BCC/BCH	20	※1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
BNB	6				○		○		○				○
BOBA	2				○		○						
BORA	1											○	
BRIL	1												
BSV	1						○						
BTC/XBT	29	※1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
CHZ	6		○		○	○				○			
CICC	1											○	
CMS.ETH	1											○	
CMS.XEM	1											○	
COT	2						○					○	※13
CRTS	1						○						○
CYBER	2				○								○
DAI	12		○		○	○	○		○	○			○
DEP	4						○		○			○	
DOGE	12		○	○	○	○	○	○	○	○			○

一般社団法人
日本暗号資産等取引業協会
JVCEA - Japan Virtual and Crypto assets Exchange Association

English 文字サイズの変更 標準 大

サイト内検索

HOME 協会概要 ニュース 会員紹介 お問い合わせ

HOME > 各種資料

各種資料 DOCUMENT

暗号資産概要説明書 電子決済手段概要説明書

グリーンリスト AUP関連資料

その他資料 移転制限が付された暗号資産の情報提供及び公表に関する規則第5条第3項に基づく公表

協会概要

定款・諸規則

業務及び財務資料

会員について

統計情報

参考価格

付帯条件・付言がある場合
ATOMの事例

付帯条件・付言	付帯条件	①セキュリティの脆弱性およびリキッドステーキングモジュール（LSM）の取扱いに関して、モニタリングを強化すると共に、利用者に対して適切な情報開示を行うこと。
	付言	—

IEO案件の現状

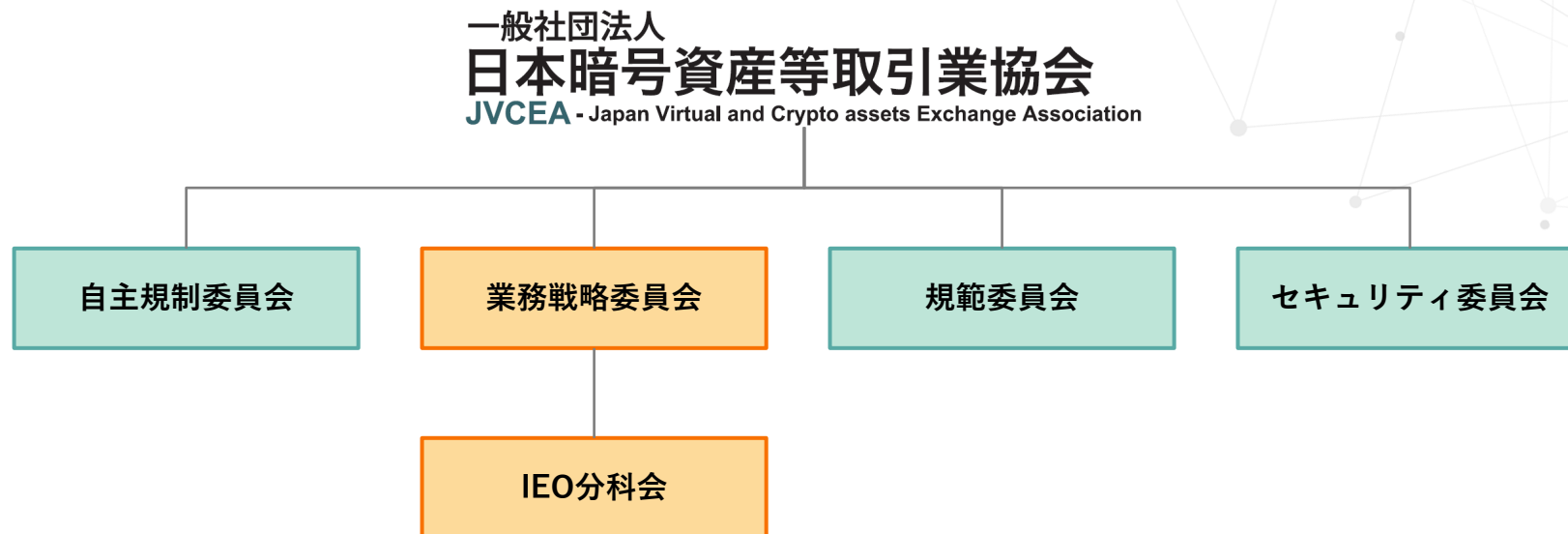
IEO銘柄の販売価格・最高値・最安値・現在価格は以下の通り

銘柄名	販売価格	最高値	最安値	現在価格	備考
Palette Token	4.05	11.23	1.94	2.24	トークンがアプツに吸収され、当初販売会社は取扱いを止めた。価格情報は現在の取扱会社の価格を記載
FC琉球コイン	2.2	2.63	0.171	0.21	Jリーグクラブ「FC琉球」のファントークン
フィナンシェトークン	0.41	0.80	0.19	0.30	クラウドファンディングサービス「FiNANCiE」のエコシステムで活用されるトークン
ニッポンアイドルトークン	5.0	125.5	1.2	4.8	アイドル活動の応援を実現するファントークン
エルフトークン	12.5	12.5	0.35	0.77	NFTゲーム「THE LANDエルフの森」で使用されるゲームトークン
ブリリアンクリプトトークン	21.6	39.5	3.0	3.0	ブロックチェーンゲーム「Brilliantcrypto」で使用されるゲームトークン
ジャパンオープンチェーン	30	90	8	15.4	日本企業が中心となりイーサリアム互換のパブリックブロックチェーンインフラストラクチャを構築・運用するプロジェクト
Not A Hotel トークン	1000	3181	820	948	Not A Hotelに宿泊する権利を取得できるトークン
ジパングコイン	時価	時価	時価	時価	金に連動した銘柄
ジパングコインプラチナ	時価	時価	時価	時価	プラチナに連動した銘柄
ジパングコインシルバー	時価	時価	時価	時価	シルバーに連動した銘柄

* 現在価格は2025年9月17日時点

IEO販売業務に関する業界の改善取組等の状況

IEO分科会を設置して、IEOに関する課題を解決する取り組みを行っています



- IEO販売実施経験のある交換業者を委員として、2023年10月協会にIEO分科会を設置し、IEO販売案件の振返りからIEO案件の課題への対応を検討開始しました
- より効果的な施策の検討のため、JCBAとも会合を共同開催し、発行体等からの意見も踏まえた検討を行っています
- 協会の審査確認体制の可視化などの施策は、2024年9月より運用開始しており、他の項目についても対応策が具体化できた段階で随時実施に移しています

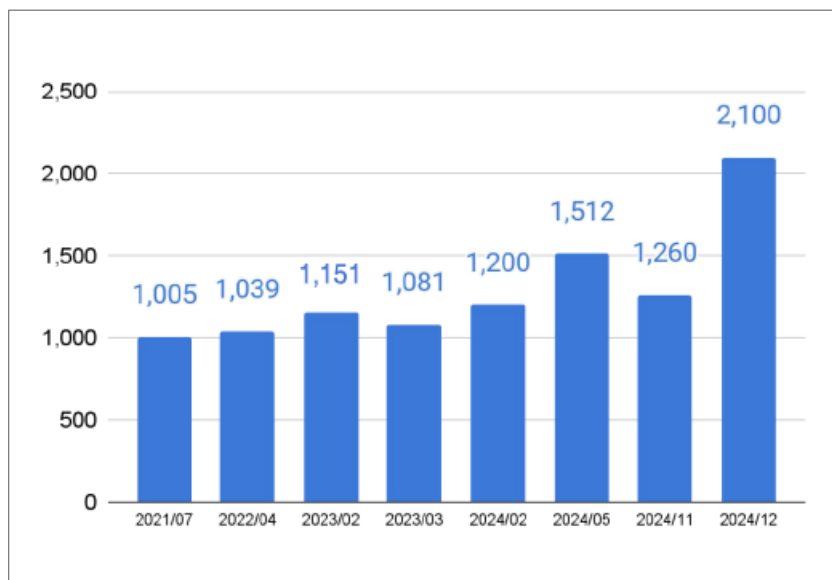
IEOに関する業界における課題認識

課題認識	想定される要因	課題解決のため以下の制度を導入予定
一部の銘柄においてIEO直後に価格が値崩れした課題	- 販売開始後の発行体関係者を含む売却 - ロックアップ対象およびルール of 慣行がなかった	- 発行体および関係会社並びに役職員に対してロックアップ期間を設定。上記以外に該当する者でも1%以上トークンを割り当てられた者を対象に加える - ロックアップ期間は一律売却不可とする
複数の暗号資産交換業者が同一のIEOを行う際の価格差が発生する等のリスク	暗号資産交換業者間での入出庫対応が各社任せとなっていた	複数の暗号資産交換業者が同一のIEOを行う際の留意事項の明確化の実施
IEOにて募集が不調に終わった際の再販ルール	IEOを再度行う際は基本再申請として個別判断となっていた	初回のIEOにおいて売れ残りが発生した場合の再販売の基準を明確化するための規定案を策定中
発行体の変更・チェーン変更時等に関する規則設定	当初の規則ではこのような事態を含めた規則が盛り込まれていなかった	IEO実施後に発行体の変更、暗号資産のチェーンの変更等が発生した場合を想定した規則案を策定中

課題点を踏まえて、自主規制規則の改正を含めた対応を行っていく予定

IEOの将来性

- 2021年以降8件のIEOにて**10～20億円規模の資金調達**が**実現**されている
- 投資家側も短期的な投資回収だけでなく、**プロジェクトの中長期的支援をコミュニティとして行うためにトークンホルダーになる事例**も見られ、これまでの資金調達とは異なる特性を有している
- 適切な開示および投資リスク説明を行うことを前提とし、他の資金調達方法とは異なる位置付けでIEOを評価することで**新しい形での地方創生やスタートアップ支援**に繋がる



No	Token	実施年月	調達額 (百万円)
1	Palette Token (PLT)	2021/07	1,005
2	FCR Coin (FCR)	2022/04	1,039
3	FINANCiE Token (FNCT)	2023/02	1,151
4	Nippon Idol Token (NIDT)	2023/03	1,081
5	ELF Token (ELF)	2024/02	1,200
6	Brilliantcrypto Token (BRIL)	2024/05	1,512
7	Japan Open Chain (JOC)	2024/11	1,260
8	NOT A HOTEL COIN (NAC)	2024/12	2,100